

平成23年度 シラバス	学年・期間・区分	3年次・前期／後期・A群	
	対象学科・専攻	前期：土木工学科 後期：電子制御工学科、情報工学科	
確率・統計 (Probability & Statistics)	担当教員	嶋根紀仁 (Shimane, Norihito)	
	教員室	一般科目棟3F (TEL: 42-9047)	
	E-Mail	shimane@kagoshima-ct.ac.jp (□には@を入力)	
教育形態／単位の種別／単位数	講義／履修単位／1単位		
週あたりの学習時間と回数	授業 (100分) ×15回		
[本科目の目標]			
(1) 確率に関する基本的な概念や法則について理解を深める (2) 統計的な見方や考え方に関する能力を養う			
[本科目の位置付け]			
(1) 数学基礎 I, II, 微積分学 I, II で学んだ内容を前提とする (2) 確率・統計は工学全般、経済学、社会学などの分野において必須なものと位置づけられる			
[学習上の留意点]			
十分に復習をすること			
[授業の内容]			
授業項目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
1. 確率 —— 中間試験 ——	14	確率の定義や性質を理解し、基本的な問題が解ける 事象の独立や条件つき確率の概念を理解し、基本的な問題が解ける 授業項目 1 について達成度を確認する	教科書P. 1～P. 25を読み、概要を把握しておく
2. データの整理	8	1 次元のデータについて平均、分散、標準偏差を求めることができる 2 次元のデータについて相関係数や回帰直線の方程式を求めることができる	教科書P. 27～P. 49を読み、概要を把握しておく
3. 確率変数と確率分布 —— 期末試験 ——	6	与えられた確率分布の平均、分散、標準偏差を求めることができる 正規分布表を利用して確率を求めることができる 授業項目 2, 3 について達成度を確認する	教科書P. 51～56, P. 59～P. 68, P. 71を読み、概要を把握しておく
試験答案の返却・解説	2	各試験において間違った部分を理解できる	

〔教科書〕 新訂 確率統計 斎藤 齊 他 大日本図書

[参考書・補助教材]

〔成績評価の基準〕 中間・期末試験 (70%) + {問題演習 - (授業態度 + 欠席状況)} (30%)

[本科（準学士課程）の学習教育目標との関連] 3-a

[教育プログラムの学習・教育目標との関連]

〔JABEEとの関連〕

メモ欄